(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2000-307993 (P2000-307993A)

(43)公開日 平成12年11月2日(2000.11.2)

(51) Int.CL.7		識別記号	ΡI			7-7	コード(参考)	
H04N	5/7826		H04N 5/	/782	2	Z 5	B075	
G06F	17/30		5/	/445	2	Z E	C018	
H04N	5/445		G06F 15/	/40	310 F	? {	C 0 2 5	
					3702	Z		
			15/	/403	3500			
			審査請求	未請求	請求項の数9	OL	(全 9 頁)

(21)出願番号 特願平11-112172

(22)出顧日 平成11年4月20日(1999.4.20)

(71)出窟人 000005049

シャープ株式会社

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号

(72)発明者 坂口 昌弘

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シ

ャープ株式会社内

(72)発明者 酒田 充浩

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シ

ャープ株式会社内

(74)代理人 100079843

弁理士 高野 明近

最終頁に続く

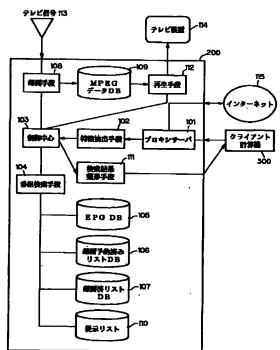
(54) 【発明の名称】 ファイルオプジェクト閲覧と関連して提示されたテレビ番組表から、録画予約、または録画済の 番組再生を行うシステム

(57)【要約】

(修正有)

【課題】 インターネットのファイルオブジェクトの閲覧から、電子番組表を検索する。

【解決手段】 クライアント計算機300はネットワーク115上のファイルオブジェクトにゲートウェイ計算機200を通してアクセスする。特徴抽出手段102は、プロキシサーバー101のデータ転送を監視しており、クライアント計算機300からのアクセス要求の検知と、応答のファイルオブジェクトからタグに挟まれた語句をキーワードとして、特徴を抽出する。番組検索手段104は、抽出された単語の論理和で、電子番組表検索、録画予約済み番組検索、録画済番組検索を順次実行し、テレビ番組表を作成し、クライアント計算機300の表示装置305に表示する。表示されたテレビ番組表の中で、入力装置304のマウスにて指定することで、録画予約や、録画済の番組の再生を行うことができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワーク上のファイルオブジェクト 内容から、特徴を抽出する特徴抽出手段と、該特徴抽出 手段により抽出された特徴によりテレビ番組表を検索す る番組検索手段と、該番組検索手段により検索された結 果から番組を予約するテレビ番組予約録画手段と、該テ レビ番組録画予約手段で録画されたテレビ番組を再生す るテレビ番組再生手段を備えたことを特徴とするファイ ルオブジェクト閲覧に関連してテレビ番組表を提示し、 録画予約、または録画済の番組再生を行うシステム。

1

【請求項2】 前記特徴抽出手段が、ファイルオブジェ クト内容から特徴とするキーワードを抽出するものであ ることを特徴とする請求項1に記載されたシステム。

【請求項3】 前記特徴抽出手段が、ファイルオブジェ クトのテキストと電子番組の説明語句との類似度から特 徴を抽出するものであることを特徴とする請求項1に記 載されたシステム。

【請求項4】 前記番組検索手段が、電子番組表検索、 録画予約済み番組検索、録画済番組検索を順次実行する ものであることを特徴とする請求項1乃至3のいずれか 20 一項に記載されたシステム。

【請求項5】 前記電子番組表検索が、現在時刻より以 降に放送される番組のみを検索するものであることを特 徴とする請求項4に記載されたシステム。

【請求項6】 複数の表示優先順位算出方式を有し、ユ ーザの好みに合わせて算出方式を変更し、前記番組検索 手段により検索された検索結果の順序を並び変え番組表 を作成する検索結果整形手段を備えたことを特徴とする 請求項1乃至5のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項7】 前記検索結果整形手段により作成された 30 番組表をクライアント計算機に表示することを特徴とす る請求項6に記載されたシステム。

【請求項8】 クライアント計算機に表示された番組表 から録画指定、再生指定ができることを特徴とする請求 項7に記載されたシステム。

【請求項9】 ネットワーク上のファイルオブジェクト 内容から、特徴を抽出する特徴抽出手段と、該特徴抽出 手段により抽出された特徴によりテレビ番組表を検索す る番組検索手段と、該番組検索手段により検索された結 果から番組を予約するテレビ番組予約録画手段と、該テ レビ番組録画予約手段で録画されたテレビ番組を再生す るテレビ番組再生手段を備えたファイルオブジェクト関 覧に関連してテレビ番組表を提示し、録画予約、または 録画済の番組再生を行うシステムをコンピュータに実行 させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取 り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネットの

るテレビ番組表を検索し番組表を作成する方法及び作成 された番組表にユーザがマウスポインタ等で指示するこ とでテレビ番組を録画予約したり、既に録画されている テレビ番組の再生ができるシステムに関する。

[0002]

【従来の技術】特開平10-177532号公報には、 テレビ番組と連携してインターネットホームページを、 自動的にテレビ画面上に表示させる方法が提案されてい る。この方法は、テレビ番組に含まれるURL (Unifor 10 m Resource Locator) 情報を基にホームページを表示さ せている。これは、テレビ番組の情報を基にネットワー クから情報を得ようとするアーキテクチャであり、日本 においては、インフォシティ社の開発したBit Ca stなどのサービスにおいて、地上波TV放送に連動し たURL情報の提供が行われている。

【0003】近年、デジタル多チャンネル放送の普及に よりテレビ放送の番組が増えつつあり、見たい番組を電 子番組表であるEPG (Electronic Program Guide) な どによりキーワード検索あるいはジャンル検索できる機 能を備えた家電製品などが販売されている。電子番組表 は、朝日データ放送株式会社のADAMS-EPGなど の方式により地上波テレビ放送とともに定期的に放送さ れているので、これをテレビやTVチューナーを備えた パーソナルコンピュータに蓄積し番組表として閲覧する ことや検索することが可能である。

【0004】しかし、従来インターネット上のファイル オブジェクトの閲覧と同時に、そのページの特徴を抽出 し、そのページ内容に近いテレビ番組を、ユーザに提示。 したり、テレビ番組を、その場で録画予約したり、ある いは予約録画したものもユーザに検索結果として提示し て、ユーザに録画済の番組の視聴を促すシステムはなか った。

【0005】なお、文書に基づいて文書を検索するシス テムが、本発明の技術に類似しているが、この分野に属 する文献である特開平7-085103号公報には、文 書を探す場合、キーワードを選ぶのではなく文書を選ぶ ことによって、文書集合から関連をもつ別の文書を探し 出す方法が提案されている。この方法は、文書に含まれ るキーワードが何回付与されるかを求め、その多い順

に、キーワードを表示することにより検索するものであ るが、あくまでも文書検索システムであり、電子番組表 のような機能文書を作成するものではない。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】以上のように、インタ ーネット閲覧とテレビ視聴を融合させた楽しみとして、 テレビ番組に連動して、テレビ番組に関係するインター ネットのホームページを見ることはできても、逆に、イ ンターネットのホームページを閲覧中に、連動して、ホ ームページに関係するテレビ番組表を知ることができな ホームページ閲覧時に連携して、ホームページに関連す 50 かった。また、EPGなどでテレビ番組を検索する場

3

合、キーワード入力操作、あるいはジャンル検索を選択 することにより、見たい番組を絞り込むことができる が、現在閲覧中のホームページ自体をキーワードとした テレビ番組表の検索や、検索された番組を、ユーザの好 みに合わせた順に、テレビ番組表として提示する方法が なかった。

【0007】本発明は、インターネットのファイルオブジェクトの閲覧から、電子番組表を検索し、録画再生制御ができるとともに、ネットワーク上のファイルオブジェクト閲覧から収集する情報以外にテレビ放送から得る 10情報も収集できるシステムを提供することを目的としている。

【0008】さらに、本発明は、ネットワーク上のファイルオブジェクトを閲覧している場合、現在見ているファイルオブジェクトに関連するテレビ番組情報として既に録画されたテレビ番組、または、これから放送されるテレビ番組を、自動的に提示させる方法及び、指定されたテレビ番組を録画予約及び再生することが可能なシステムを提供することを目的としている。

[0009]

【課題を解決するための手段】請求項1の発明は、ファイルオブジェクト閲覧に関連してテレビ番組表を提示し、録画予約、または録画済の番組再生を行うシステムにおいて、ネットワーク上のファイルオブジェクト内容から、特徴を抽出する特徴抽出手段と、該特徴抽出手段により抽出された特徴によりテレビ番組表を検索する番組検索手段と、該番組検索手段により検索された結果から所望の番組を予約するテレビ番組予約録画手段と、該テレビ番組録画予約手段で録画されたテレビ番組を再生するテレビ番組再生手段を備えたものである。

【0010】請求項2の発明は、請求項1に記載されたシステムの特徴抽出手段が、抽出する特徴を、ファイルオブジェクト内容に含まれるキーワードとしたものである。

【0011】請求項3の発明は、請求項1に記載された 特徴抽出手段を、ファイルオブジェクトのテキストと電 子番組の説明語句との類似度から特徴を抽出するものと したものである。

【0012】請求項4の発明は、請求項1乃至3のいずれか一項に記載されたシステムにおける番組検索手段が、電子番組表検索、録画予約済み番組検索、録画済番組検索を順次実行するものとしたものである。

【0013】請求項5の発明は、請求項4に記載されたシステムにおける電子番組表検索が、現在時刻より以降に放送される番組のみを検索するものとしたものである。

【0014】請求項6の発明は、複数の表示優先順位算 を、家庭内に1つ置き、ネットワークで複数のクライア 出方式を有し、ユーザの好みに合わせて算出方式を変更 ントマシンと接続することも可能になる。また、ゲート し、請求項1乃至5のいずれか一項に記載の番組検索手 ウェイ計算機200とクライアント計算機300を一体 段により検索された検索結果の順序を並び変え番組表を 50 化した製品にすることも可能である。図2は、ゲートウ

作成する検索結果整形手段を備えたものである。

【0015】請求項7の発明は、請求項6に記載されたシステムにおける検索結果整形手段により作成された番組表をクライアント計算機に表示するようにしたものである。

【0016】請求項8の発明は、請求項7に記載されたシステムにおけるクライアント計算機に表示された番組表から録画指定、再生指定ができるようにしたものである。

10 【0017】請求項9の発明は、請求項1に記載された ネットワーク上のファイルオブジェクト内容から、特徴 を抽出する特徴抽出手段と、該特徴抽出手段により抽出 された特徴によりテレビ番組表を検索する番組検索手段 と、該番組検索手段により検索された結果から番組を予 約するテレビ番組予約録画手段と、該テレビ番組録画予 約手段で録画されたテレビ番組を再生するテレビ番組再 生手段を備えたファイルオブジェクト閲覧に関連してテ レビ番組表を提示し、録画予約、または録画済の番組再 生を行うシステムをコンピュータに実行させるためのプ 20 ログラムを記録した記録媒体である。

[0018]

【発明の実施の形態】図1は、本発明のシステムの一実 施例の全体を示すブロック図である。本発明のシステム は、システム全体の制御を行う制御中心103と、ファ イルオブジェクトの存在するWebサーバを表すインタ ーネット115と、WWWのファイルオブジェクト内容 の特徴抽出手段102と、クライアントがアクセスする Webサーバ上の文書を中断するゲートウェイであるアー。
をテー・ ロキシサーバ101と、テレビ番組情報を検索する番組 30 検索手段104と、テレビ番組表を記憶しているEPG DB (データベース) 105と、テレビ録画予約情報 を記憶している録画予約済みリストDB106と、既に 録画されているテレビ番組情報を記憶する録画済リスト DB107と、番組表を提示するための提示リスト11 0と、検索結果を並び変えて整理する検索結果整形手段 111と、開始時刻から終了時刻までの指定チャンネル を録画する録画手段108と、録画データを蓄積するM PEGデータDB109と、前記録画手段108で録画 されたテレビ番組をビデオ信号として再生する再生手段 112とからなるゲートウェイ計算機200と、受信す 40 るためのテレビ信号113と、録画された番組を表示す るテレビ装置114と、ゲートウェイ計算機200を操 作するクライアント計算機300とで構成されている。 【0019】 このように、ゲートウェイ計算機200と クライアント計算機300のように、大きく2つに分割 することで、メインであるゲートウェイ計算機200 を、家庭内に1つ置き、ネットワークで複数のクライア ントマシンと接続することも可能になる。また、ゲート ウェイ計算機200とクライアント計算機300を一体

ェイ計算機200のハードウェア構成を示すブロック図 である。ゲートウェイ計算機200は、CPU201、 ハードディスク202、メモリ203、MPEG2エン コーダー装置204、A/D変換装置205、テレビチ ューナー装置206 (アンテナ207に接続されてい る)、MPEG2デコーダー装置208、D/A変換装 置209 (テレビ装置114に接続されている)、通信 制御装置210 (LANによりクライアント計算機30 0に接続されている)、通信用モデム装置211(イン ターネット115に接続されている)を有するものとす 10 る。ハードディスク202は、録画手段108、再生手 段1.12、特徵抽出手段102、検索結果整形手段11 1、番組検索手段104の各手段からアクセスされ、E PG DB105、録画予約済みリストDB106、録 画済リストDB107、提示リスト110、MPEGデ ータDB109の各データベース情報を記憶する媒体で ある。

【0020】また、録画手段108は、MPEG2エン コーダー装置204と、A/D変換装置205と、テレ ビチューナー206で構成され、再生手段112は、M 20 PEG2デコーダー装置208と、D/A変換装置20 9によって構成されている。図3は、クライアント計算 機のハードウェア構成を示すブロック図である。クライ アント計算機300は、メモリ301、CPU302、 不揮発メモリ303、入力装置304、表示装置30 5、ネットワーク 1/0306を有するものとする。こ れは一般にパーソナルコンピュータと呼ばれる装置に相 当する。クライアント計算機300のWWWブラウザ は、ゲートウェイ計算機200にあるプロキシサーバ1 01を中継してインターネットアクセスしているので、 ゲートウェイ計算機200は、WWWのファイルオブジ ェクトの内容を抽出することが可能である。詳しくは、 特開平10-021134号公報に、中継の仕方が解説 されている。

【0021】図4は、本発明のシステムの動作手順を示 すフローチャート図である。以下に、図4のフローチャ ートに従い、図1乃至図3のブロック図を参照して動作 手順を説明する。まず、クライアント計算機300は、 内蔵するWWWブラウザから(プロキシサーバ101を 中継して)ネットワーク115上のファイルオブジェク トにアクセスする (ステップS1)。

【0022】特徴抽出手段102は、常時、プロキシサ ーバ101のデータ転送を監視しているので、クライア ント計算機300からのアクセス要求の検知と、応答の ファイルオブジェクトから特徴とするキーワードを抽出 する(ステップS2)。ファイルオブジェクトは、HT ML (Hyper Text Markup Language) と呼ばれるWWW の情報を発信するために考案された記述言語であり、タ グ(tag)と呼ばれる記号で特定の文字を挟むことに

でき、ホットスポット (ホットリンク) から他のファイ ルにジャンプできるハイパーリンク機能も備えている。 【0023】図5は、ファイルオブジェクトのHTML の一例を示す図である。この実施例では、そのタグの内 のファイルオブジェクトのタイトルタグである "<TI TLE>" から "</TITLE>" に囲まれた語句 と、ハイパーリンクを行うタグ "<AHERF=○×△ >"から""に囲まれている語句は、全てファ イルオブジェクトの特徴であるとする。これらのタグに 挟まれた語句を、特徴抽出手段102が、キーワードと して抽出する。キーワードとして抽出するには、語句を 形態素解析し、名詞のみ抽出する。この名詞は最大10 個等とする。

【0024】図6は、図5に示された例において、ファ イルオブジェクトの特徴として抽出したキーワードであ る。すなわち、ファイルオブジェクトからは、特徴キー ワードとして"ゴルフ"、"尾崎兄弟"、"ドライバ" という3つの語句が抽出された。これらの単語を、論理 和でテレビ番組表を検索する。この結果、上記いずれか のキーワードを、番組タイトル(番組の説明)に含むテ レビ番組が検索される。また、これ以外の検索方法とし て意味ベクトル方式など、文書全体の意味をベクトル化 し、電子番組表の番組説明文の意味ベクトルとの内積を 演算し、数値の高い順に提示するなどの検索方法も用い ることができる(参考文献 "Sherlock自然文検索の 謎"、山本高樹:Mac Fan internet、(株)毎日コミュ ニケーションズ1999年3月号)。

【0025】番組検索手段104は、順次、電子番組表 検索・予約済番組検索・録画済番組検索の3つの検索を 30 実施して、所望の番組を検索し提示リスト110を作成 することを目的としている。

【0026】次に、ステップS2で抽出されたキーワー ドにて、EPG DB105から、現在時刻より過去の 番組を対象とせずに、現在時刻より未来である、これか ら放送されるテレビ番組を対象に検索する電子番組表検 索を実施し、該当するテレビ番組を抽出し、提示リスト 110を作成する(ステップS3)。なお、現在時刻 は、ゲートウェイ計算機の内蔵するOSタイマから得ら れるので特に図示していない。

【0027】ここで、電子番組データベースであるEP G DB105は、ADAMS-EPG方式などテレビ 放送されるEPGデータを、テレビ信号113より収集 し、検索可能なデータベースに変換したものであって、 約1週間分のデータを不揮発な記憶領域であるハードデ ィスク202の記憶媒体に記憶している。EPGデータ 自体は、テレビチューナー装置206の文字データ放送 受信機能を使って受信可能であり、また、インターネッ ト経由でも収集できるので、特に、図面には収集手段を 明示していない。 図7は、EPG DBに記憶されたデ より、ブラウザ上で自由なレイアウト表示を行うことが 50 一夕例を示す図である。テレビ番組表のデータ構造は、

1つの番組に、番組ID、放送日付、開始時刻、終了時刻、CH番号、放送局、タイトル、内容を説明する20 0パイト程度のテキスト文が記憶されている。

【0028】そして、ステップS3で作成された提示リスト110の中に既に録画予約されている番組がないかを、録画予約済みリストDB106から検索する予約済番組検索を行い、既に録画されている番組があれば、提示リストに録画予約済みである情報を与え提示リスト110を修正する(ステップS4)。図8は、録画予約リストDBに記憶されたデータ例を示す図である。図示の10ように録画予約リストDBは、1つの番組に対して番組ID、放送日付、開始時刻、終了時刻、CH番号を記憶しているので、提示リスト110の番組IDが、録画予約済みリストDBの番組IDの中にも存在してないかを検索することで予約済番組検索が実現できる。

【0029】次いで、ステップS2で抽出したキーワードにて、録画済リストDB107から録画済のテレビ番組を検索する登録済番組検索を実行し、該当するテレビ番組があれば提示リスト110へ録画済である情報を加えて追加する(ステップS5)。図9は、前記ステップ20S3~S5後に生成された提示リストの例を示す図である。なお、リストの情報欄の「未」、「予約」、「済」は、それぞれ「録画予約未」、「録画予約済み」、「録画済」を表す情報である。

【0030】検索結果整形手段111には、前記ステッ プS3~S5を経て作成された提示リスト110を、各 番組の放送日時が現在時刻に最も近い順にソートするこ 。とによって、現在時刻に近い順に並べる手段や、特徴抽 出手段102で抽出したキーワードが含まれる番組を、 そのキーワードの数によりソートすることによって検索 30 の適応度順に並べる手段や、例えば18:00から2 3:00までの間の番組は除いて指定時刻範囲内に限定 する手段や、今日の分または1週間分などのように日時 を限定する手段や、録画予約済みや、録画済みや、これ から放送される番組のいずれかを優先してソートした り、録画予約済みや、録画済みや、これから放送される 番組のいずれかを除く手段等がある。ユーザは、これら 検索結果整形手段111のうち、いずれか1つまたは複 数選択することで、クライアント計算機300がユーザ の好みに合ったテレビ番組表を提示する(ステップS 6)。図10は、検索結果整形手段の提示リストの例を 示す図である。検索結果整形手段111の提示リスト1 10の提示例として、現在時刻に近い順に並べた例と、 検索の適応度から並べた例を示す。

【0031】図11は、クライアント計算機の画面表示例を示す図である。提示リスト110は、約1秒に1回のタイミングで、常時、最新データがクライアント計算機の画面に、画面右側に提示リスト110が表示されている。これらクライアント計算機側のソフトウェアで、定期自動更新しているからである。

【0032】従って、クライアントが、ネットワーク上のファイルオブジェクトを閲覧すると、その直後に該当ページを基にテレビ番組表及び録画予約済み及び録画済みデータを一覧にした電子番組表が作られ、クライアント計算機300のユーザに提示されることになる。

【0033】ステップS6において、クライアント計算機300の表示装置305に出力された提示リストの中に、録画したいテレビ番組があるか否かを判断し(ステップS7)、録画予約したい番組がある場合、提示リストの左端にある録画確認欄のチェックボックスを、入力装置304のマウスにてカーソルを合わせてマウスボタンをクリック操作することでテレビ番組を指定する。このイベントは、番組IDとともにネットワーク経由でゲートウェイ計算機200の録画予約手段に伝達され、録画予約が行われる。制御中心103に組み込まれた録画予約手段は、ステップS7で指定されたテレビ録画番組を録画予約済みリストDB106に保存する(ステップS8)。

【0034】録画予約済みリストDB106の各テレビ 番組の録画開始時刻が来るとテレビ信号113よりテレビチューナー装置206を通して所定のCH番号のテレビ放送を終了時刻まで受信し、MPEGデータDB109のハードディスク等の記録媒体に番組IDをインデックスとして記録する。前記記録方式にはMPEG2(Moving Picture Experts Group)と呼ばれる形式で、動画をA/D変換装置205にて、アナログ信号をデジタル信号に変換してコンピュータで扱いやすくし、膨大な動画データをデータ圧縮手段で圧縮して記憶する。なおビデオの録画はMPEG2に限定されるものではない。

【0035】録画が完了したテレビ番組は、録画予約済 みリストDB107から削除後、録画済リストDBに、 前記録画がされたテレビ番組情報が記憶される。録画予 約済みリストDB106の内容は、図8の録画予約リス トDB例のように番組ID、放送日付、開始時刻、終了 時刻、CH番号が記憶されている。図12は、録画済リ ストDBの一例を示す図である。録画済リストDBの内 容は、図のように、1つの番組に、番組ID、放送日 付、開始時刻、終了時刻、CH番号、放送局、タイト ル、内容が記憶されている。例外処理として、指定され 40 たテレビ番組と既に録画済予約リストにあるテレビ番組 の録画時間帯が重なる場合、つまり同一時間帯に複数の テレビ番組を録画しようとした場合、対象となる既に録 画予約済みの番組を取り消すかどうかをユーザに選択さ せる手段も備える。次いで、ステップS9へ進む。ま た、録画予約したい番組がなくて、テレビ番組が指定さ れなかった場合は、直接ステップS9へ進む。

【0036】次に、ステップS6において、クライアント計算機300に出力された提示リストの中に、再生したい番組があるか否かを判断し(ステップS9)、再生50 したい番組が、録画済のテレビ番組であり、それを指定

. 12 . 12 10

した場合、ステップS10へ進む。何も指定されない場合は、ステップS1へ戻る。

【0037】再生手段112は、ステップS9で指定された録画済のテレビ番組をMPEGデータDB109のハードディスク等の記憶媒体より指定された番組IDのMPEG2形式の圧縮データをMPEG2デコーダー208で伸張し、D/A変換装置209にて、デジタル信号をアナログ信号に変換することでテレビ装置114へ出力する(ステップS10)。次いで、ステップS1へ戻る。

【0038】以上説明した本発明のシステムは、コンピ ュータを所定の手順で動作させることで実現できる。こ の所定の手順を記述したプログラムは、コンピュータで 読み取り可能な記録媒体に格納されている。本発明にお いては、この記録媒体として、図示していないメモリ、 例えばROMのようなものそのものがプログラムメディ アであっもよいし、また外部記憶装置としてプロラム読 み取り装置を設け、そこに記録媒体を挿入することで読 み取り可能なプログラムメディアであってもよい。いず れの場合においても、格納されているプログラムは、マ 20 イクロプロセッサがアクセスして実行させる構成であっ てもよいし、あるいはプログラムを読み出し、読み出し たプログラムを、コンピュータの図示されていないプロ グラム記憶エリアにダウンロードして、そのプログラム が実行される方式であってもよい。このダウンロード用 のプログラムは予め本体装置に格納されているものとす

【0039】ここで前記プログラムメディアは、本体と分離可能に構成される記録媒体であり、磁気テープやカセットテープ等のテープ系、フロッピーディスクやハー 30ドディスク等の磁気ディスクやCD-ROM/MO/MD/DVD等の光ディスク系、ICカード(メモリカードを含む)/光カード等のカード系、あるいはマスクROM、EPROM、EEPROM、フラッシュROM等による半導体メモリを含めた固定的にプログラムを担持する媒体であってもよい。

【0040】また、本発明においては、インターネットを含む通信ネットワークと接続可能なシステム構成であることから、通信ネットワークからプログラムをダウンロードするように流動的にプログラムを担持する媒体で 40あってもよい。尚、このように通信ネットワークからプログラムをダウンロードする場合には、そのダウンロード用プログラムは予め装置本体に格納しておくか、あるいは別の記録媒体からインストールされるものであってもよい。尚、記録媒体に格納されている内容としては、プログラムに限定されず、データも含まれることはいうまでもない。

[0041]

【発明の効果】以上のように、本発明のシステムによれ とテレビ番組検索操作とば、ネットワーク上のファイルオブジェクトを閲覧して 50 ズに行うことができる。

いるだけで、ファイルオブジェクト自体から抽出されたキーワードを基にテレビ番組情報及び録画済情報及び録画予定情報を検索し、ユーザの好みに合わせた順に番組を提示してくれる。また、同時にテレビ番組を録画予約したり、録画済のテレビ番組を再生することができる。これによってネットワーク上のファイルオブジェクトの閲覧とテレビ番組検索操作とビデオ機器操作を連携させたシステムを実現できる。

10

【0042】そして、ネットワーク上のファイルオブジェクトを閲覧とともに、テレビ番組表が自動的に提示されるので、テレビ番組を探し出す手間の省略化や、テレビ番組の録画予約操作の簡略化、従来は別々に操作していたファイルオブジェクトの閲覧とテレビ番組検索操作とビデオ機器操作を、スムーズに連携操作ができる効果もある。特に、各請求項に係る発明により、以下のような効果がもたらされる。請求項1の発明によれば、ネットワーク上のファイルオブジェクトを閲覧中に、自動的に現在見ているファイルオブジェクトの内容を解析し、そのファイルオブジェクトに関連するテレビ番組情報を提示することで、これから放送される番組の確認や、見たい番組の録画予約や、既に録画されている番組の再生を行うことができるので、インターネット上以外のテレビ放送からも情報収集することができる。

【0043】請求項2および3の発明によれば、クライアント計算機のユーザは、キーワード入力やファイルを入力する操作なしにファイルオブジェクト閲覧するだけで、そのページから抽出された特徴を基にテレビ番組を探し出すことができ、文字入力の手間が省略化できる。【0044】請求項4の発明によれば、EPGを検索する以外に、既に録画予約されている番組や録画済の番組も同時に検索した番組情報を、ユーザへ提示することができるので、これから放送される番組や、録画予約状況や、既に録画されている番組情報を同時に確認することができる。

【0045】請求項5の発明によれば、これから放送されるEPG情報のみ検索することで、ユーザに、録画に必要な番組情報のみを提供することができる。

【0046】請求項6の発明によれば、提示された番組表をユーザの好みの順にソートすることで、ユーザの好みに応じた番組表を提示することができる。

【0047】請求項7の発明によれば、ネットワークのファイルオブジェクトを閲覧することにより自動的にテレビ番組表を提示できるので、テレビ番組表を検索する操作なしにファイルオブジェクト閲覧とテレビ番組表の確認が同時にできる。

【0048】請求項8の発明によれば、さらに録画再生操作が一連の操作で可能となるので、従来は、別々に操作していたネットワークのファイルオブジェクトの閲覧とテレビ番組検索操作とビデオ録画再生操作を、スムーズに行うことができる。

クライアン 計算器

12

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例のシステム全体を示すブロッ ク図である。

11

【図2】図1中のゲートウェイ計算機のハードウェア構 成を示すブロック図である。

【図3】図1中のクライアント計算機のハードウェア構 成を示すブロック図である。

【図4】本発明のシステムの処理手順を示すフローチャ ートである。

【図5】ファイルオブジェクトのHTMLの例を示した 10 図である。

【図6】特徴抽出後のキーワード例を示した図である。

【図7】EPG DBの概要を示した図である。

【図8】録画予約リストDB例を示した図である。

【図9】提示リスト内容例を示した図である。

【図10】検索結果整形手段の提示リストの表示例を示 した図である。

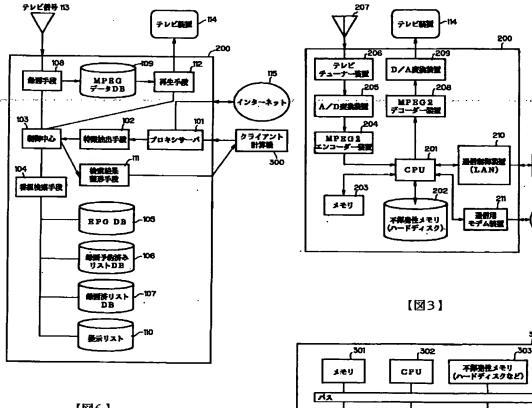
【図11】クライアント計算機への画面表示例を示した 図である。

【図12】録画済リストDB例を示した図である。 【符号の説明】

101…プロキシサーバ、102…特徴抽出手段、10 3…制御中心、104…番組検索手段、105…EPG DB、106…録画予約済みリストDB、107…録 画済リストDB、108…録画手段、109…MPEG データDB、110…提示リスト、111…検索結果整 形手段、112…再生手段、113…テレビ信号、11 4…テレビ装置、115…インターネット、200…ゲ ートウェイ計算機、201…CPU、202…ハードデ ィスク、203…メモリ、204…MPEG2エンコー ダー装置、205…A/D変換装置、206…テレビチ ューナー装置、207…アンテナ、208…MPEG2 デコーダー装置、209…D/A変換装置、210…通 信制御装置、211…通信用モデム装置、300…クラ イアント計算機、301…メモリ、302…CPU、3 03…不揮発メモリ、304…入力装置、305…表示 装置、306…ネットワーク I/O。

【図2】

【図1】



入が発置(マウス)

表示技能

305

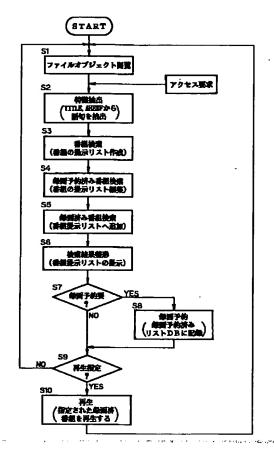
ネットワータエノロ

306

【図6】

ゴルフ	
用特別的	
F9//	

【図4】

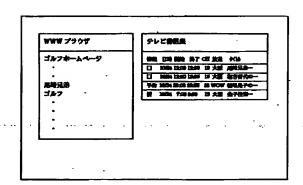


【図5】

【図8】

# # D	放送日付		祭丁 時期	
1004	10月24日	22:00	22:55	23

【図11】



【図7】

事 組 取	推进日村	器 始 時期	男 T 時間	CH #7	金銭金	91 FA .	内容
1006	10月24日	7:00	8:00	130	テレビ大阪	会子を定・ 実田純次のゴ ルフの王賞	與水烧分~富士CC
1001	10月14日	11:30	12:00	20	NEK WE	38ドラマ・ 確な女とも 「強いつめら れて」 いしだ あるる	大師選代 野川白美子 小野食夢 製色生子 薬鬼生味か
1008	БИКК	12:00	12:50	19	テレビ大阪	用特兄弟· 服会仁弟職	風略直道〜英雄界後ゴ ルフ倶楽部
1008	19月24日	12:30	18-00	19	テレビ大型	塩の食べの ゴルフ	富士カントリー可見タ ラブゴルフ電
1004	10月11日	22:00	22.55	23	AOMOM	製物長子の パワフルゴ ルナ	ドライパーショット(D) 最近しの重点(内ボール を自在にフェアウエー ウッドマロングアイア ン

【図12】

	放送日付	M 80	美丁	Œ	兼通母	タイトル	内容
D		PROM	100	#9	放金局		
1000	BARROL	7:00	8:00	19	テレビ大田	★78★・	英本連介~賞士CC
						意用能力のゴ	•
1		I	l	ı	Ī	L-C-T-	ŀ

【図9】

-	# # ID	新海日村	器 始 時魁	装了 時知	CH #9	发送局	タイトル	内容
新	1000	10月34日	7:00	8:00	19	テレビ大阪	会子住業・ 真田雑次のゴル フの王道	発水丸分~富士CC
*	1003	10月94日	12:00	12:80	19	テレビ大阪	用時兄弟・ 原合に鈍職	児崎直達~支払利益 ゴルフ保保部
杂	1003	ники	12:30	12:00	19	テレビ大阪	生存者代の ゴルフ	倉士カントリー可見 ク ラブゴルフ器
孙	1004	10月14日	25:00	23:55	23	MOMOM	福地見子の パワフルゴ ルフ	ドライパーショット (3)景ぱしの原点(3) ポールを自在にフェ アウエーウッド▽ロ ングアイアン

【図10】

・親在政府に近い間に並べた手数の例 (キーワードは図8、データは現在時刻が10月24日10:00、放送される書館観覚の場合)

製造 機能	放送日付		終了 時期		並送局	タイトル
	10月24日	12:00	12:30	1.9	テレビ大阪	用地兄弟・総合に挑戦
	10月34日	12:30	15.00	19	テレビ大阪	塩合変化のゴルフ
						御亀見子のパワフルゴルフ
涛	10月24日	7:00	8:00	19	テレビ大阪	金子柱章・高田錦次のゴルフの王道

・検索の速応度から並べた手段の例を示す (キーワードは図8とした場合)

	製画 東東	外田松地	開始時 別	終"丁 時刻		放选局	ライトル
		10月24日	12:00	12:30	9	テレビ大阪	用端兄弟・振合に挑雑
	濟	10月24日	70	8:00	19	テレビ大説	金子柱産・高田純衣のゴルフの王潔
•		10月24日	12:30	18:00	19	テレビ大阪	塩谷青代のゴルフ
	741	10月24日	23:00	23:54	B	MOMOM	福札見子のパワフルゴルフ

フロントページの続き

(72)発明者 土居 克良

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シ ャープ株式会社内

Fターム(参考) 5B075 KK07 ND03 ND20 NK02 NK06

NK32 NK37 NK39 PP12 PP25

PQ46 PQ75 QM08 UU34

5C018 FA04 HA08 HA10

5C025 BA25 BA27 BA28 BA30 CA09

CB08 CB09 DA05 DA08 DA10